

株式会社マキタ運輸



冷凍3軸セミトレーラー

- 本社所在地：宮崎県都城市高木町
- 事業概要：運輸業・倉庫業
- 常時使用する従業員：223名
(2025年7月時点)
- 現在の売上高：80億円
(2024年12月期)
- 法人番号：1350001008972
- Web：https://www.makita-unso.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
牧田 信良

株式会社マキタ運輸は、創業以来「輸送の安全・確実・誠実」を信条に事業を展開してまいりました。近年、物流業界はドライバー不足・環境規制・多様化する顧客ニーズなど、大きな変革期を迎えております。当社は以下の重点施策を推進し、持続可能な物流の実現を目指します。

- ・安全の確保：デジタコのデータを独自に分析した教育の徹底とエコドライブ推進により、事故ゼロを追求。
 - ・品質の向上：トレーラー輸送と倉庫自動化で安定した物流品質とコスト競争力を両立。
 - ・労働環境改善：「ドライバーの家族が安心できる職場」を追求し、本社に食堂、全営業所に宿泊室を整備済。これからも、地域経済を支えるドライバーの労働環境向上を追求いたします。
 - ・環境対応：モーダルシフトによるCO₂削減、安全運転と環境配慮を両立。
- 「輸送の力で未来を拓く」を胸に、社員一人ひとりが挑戦と進化を重ね、100億円企業を実現いたします。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年において売上高100億円を目指します。
トレーラー輸送（モーダルシフト）の拡大を柱に、年率3%の安定成長を実現してまいります。



課題

- ・ドライバー・人材の安定確保と育成
- ・自動化・環境対応投資に伴う費用負担
- ・標準的運賃の適正収受と荷主との協働
- ・品質・安全管理体制のさらなる強化
- ・さらなる環境対応（CO₂削減と環境配慮の深化）

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・トレーラー輸送比率の引き上げによる幹線輸送強化 東京・大阪・福岡拠点を活かした全国輸送ネットワークの最適化。
- ・生産性向上 無人フォークリフト等の自動化設備を導入した常温倉庫を新規開設し、省力化と効率化を推進。
- ・働き方改革 ドライバー負担軽減と若年層採用の仕組みづくりによる労働環境改善。
- ・従業員教育の強化 一人ひとりの精神的・技術的レベルアップを図るため、社内外での研修・交流を計画的に推進。

実施体制

- ・代表直轄チームによる進捗管理 経営トップのもと、営業・運行・DX・管理部門が連携し、定期的に進捗と課題を確認。
- ・拠点横断での営業・運行連携 東京・大阪・福岡を核に、幹線輸送・モーダルシフトを推進し、輸送効率と収益性を高める。
- ・DXと自動化の推進 Web受注システムや無人フォークリフトを段階的に導入し、受注から現場までの一貫した効率化を実現。
- ・人材と安全の強化 働きやすい環境づくりを通じ人材を確保し、同時に安全最優先の運行を徹底。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです